

2022年3月期 通期 ダイジェスト資料 (1)

【通期実績及び来期見込み】

(単位：百万円、%)

	2021年3月期		2022年3月期						2023年3月期
	4Q実績	通期実績	4Q実績	通期見込み (3Q時)	通期実績	前年差	前年増減率	見込み差	通期計画
売上高	273,113	1,176,101	293,203	1,180,000	1,246,442	70,341	6.0	66,442	1,240,000
継続事業売上高	-	1,106,351	-	-	1,174,389	68,038	6.1	-	-
非継続事業売上高	-	69,750	-	-	72,053	2,303	3.3	-	-
加工事業本部	112,215	489,362	113,854	-	496,700	7,338	1.5	-	-
食肉事業本部	152,245	656,668	160,608	-	683,301	26,633	4.1	-	-
海外事業本部	53,897	223,649	68,300	-	267,623	43,974	19.7	-	-
その他	2,301	11,758	2,448	-	13,809	2,051	17.4	-	-
消去・調整他	△ 47,545	△ 205,336	△ 52,007	-	△ 214,991	△ 9,655	4.7	-	-
事業利益	8,512	52,426	3,986	48,000	48,116	△ 4,310	△ 8.2	116	460
加工事業本部	1,956	17,977	546	14,500	14,679	△ 3,298	△ 18.3	179	100
食肉事業本部	8,859	41,243	5,113	36,000	35,573	△ 5,670	△ 13.7	△ 427	360
海外事業本部	△ 431	△ 104	200	2,500	2,409	2,513	-	△ 91	30
その他	△ 973	△ 1,778	△ 1,361	△ 1,500	△ 1,569	209	-	△ 69	0
消去・調整他	△ 899	△ 4,912	△ 512	△ 3,500	△ 2,976	1,936	-	524	△ 30
税引前利益	3,234	47,604	1,129	43,000	51,366	3,762	7.9	8,366	44,500
法人所得税費用	574	17,253	△ 791	13,500	12,668	△ 4,585	△ 26.6	△ 832	11,500
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,105	32,616	11,302	30,000	48,049	15,433	47.3	18,049	33,000

※当社は、2022年3月期第1四半期より、新たな事業領域への拡充を図る目的で、球団事業及び新規事業等を「その他」に区分して開示しております。

また、2022年3月期第1四半期より、報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、売上高の算定方法を変更しております。

【海外事業本部の内訳】

(単位：百万円、%)

	2021年3月期			2022年3月期							2023年3月期
	4Q実績	通期実績	売上高比	4Q実績	通期見込み (3Q時)	通期実績	売上高比	前年差	前年増減率	見込み差	通期計画
海外	53,897	223,649	-	68,300	-	267,623	-	43,974	19.7	-	-
事業本部計											
外部顧客に対する売上高	27,514	112,155	50.1	36,853	-	142,799	53.4	30,644	27.3	-	-
セグメント間の内部売上高	26,383	111,494	49.9	31,447	-	124,824	46.6	13,330	12.0	-	-
事業利益	△ 431	△ 104	-	200	2,500	2,409	-	2,513	-	△ 91	30
豪州	18,534	80,947	-	27,103	-	105,193	-	24,246	30.0	-	-
外部顧客に対する売上高	16,072	68,543	84.7	23,416	-	90,884	86.4	22,341	32.6	-	-
セグメント間の内部売上高	2,462	12,404	15.3	3,687	-	14,309	13.6	1,905	15.4	-	-
事業利益	△ 265	△ 1,048	-	748	2,580	2,585	-	3,633	-	5	26
米州	22,423	88,050	-	25,228	-	100,486	-	12,436	14.1	-	-
外部顧客に対する売上高	5,052	20,288	23.0	6,409	-	25,614	25.5	5,326	26.3	-	-
セグメント間の内部売上高	17,371	67,762	77.0	18,819	-	74,872	74.5	7,110	10.5	-	-
事業利益	345	2,722	-	128	1,130	1,198	-	△ 1,524	△ 56.0	68	19
アジア・欧州	13,280	56,423	-	16,900	-	64,771	-	8,348	14.8	-	-
外部顧客に対する売上高	6,390	23,324	41.3	7,027	-	26,301	40.6	2,977	12.8	-	-
セグメント間の内部売上高	6,890	33,099	58.7	9,873	-	38,470	59.4	5,371	16.2	-	-
事業利益	△ 266	△ 818	-	△ 422	△ 270	△ 428	-	390	-	△ 158	△ 3

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。

【設備投資、減価償却費】

(単位：百万円、%)

区分	2021年3月期	2022年3月期					2023年3月期
	通期実績	通期計画	通期実績	前年差	前年増減率	計画差	通期計画
設備投資額合計	82,902	81,500	80,395	△ 2,507	△ 3.0	△ 1,105	94,200
加工事業本部	26,032	11,630	11,038	△ 14,994	△ 57.6	△ 592	16,000
食肉事業本部	15,966	18,620	17,083	1,117	7.0	△ 1,537	31,300
海外事業本部	4,955	3,430	3,321	△ 1,634	△ 33.0	△ 109	10,300
その他設備	35,949	47,820	48,953	13,004	36.2	1,133	36,600
減価償却費	33,939	36,000	36,379	2,440	7.2	379	37,700

【中期経営計画2023計画】

(単位：百万円)

区分	中期経営 計画2023計画
設備投資額合計	248,000
加工事業本部	45,700
食肉事業本部	78,100
海外事業本部	18,800
その他設備	105,400
減価償却費	112,600

【品種別売上実績】

(単位：百万円、%)

	2021年3月期		2022年3月期						
	4Q実績	通期実績	4Q実績	通期見込み (3Q時)	通期実績	前年差	前年増減率	数量伸長率	見込み差
ハム・ソーセージ	28,776	132,425	28,484	124,400	131,147	△ 1,278	△ 1.0	△ 0.2	6,747
加工食品	55,515	216,902	56,851	219,000	224,976	8,074	3.7	0.3	5,976
食肉	156,714	672,880	173,181	688,000	722,843	49,963	7.4	△ 1.7	34,843
牛肉	56,324	256,999	68,189	280,000	293,908	36,909	14.4	△ 4.9	13,908
豚肉	53,616	229,450	56,489	220,700	230,762	1,312	0.6	△ 0.3	10,062
鶏肉	42,783	166,222	44,487	168,600	179,550	13,328	8.0	△ 0.4	10,950
その他食肉	3,991	20,209	4,016	18,700	18,622	△ 1,587	△ 7.9	△ 13.6	△ 78
水産	16,333	13,496	16,000	75,300	*16224	2,728	20.2	△ 6.6	△ 59,076
乳製品	7,306	31,967	9,212	32,100	35,214	3,247	10.2	△ 0.1	3,114
その他	8,469	38,391	9,475	41,200	43,985	5,594	14.6	-	2,785
合計	273,113	1,106,351	293,203	1,180,000	1,174,389	68,038	6.1	-	△ 5,611

*非継続事業(マリンフーズ)を除く実績

2022年3月期 通期 ダイジェスト資料 (2)

【セグメント別事業利益と事業利益増減要因】

[連結計]

		2022年3月期		
		3Q時見込	通期実績	差異
(単位：億円)				
売上高	加工事業本部	-	4,967	-
	食肉事業本部	-	6,833	-
	海外事業本部	-	2,676	-
	その他	-	138	-
	消去・調整他	-	△ 2,150	-
	計	11,800	12,464	664
	継続事業売上高	-	11,744	-
非継続事業売上高	-	720	-	

2023年3月期	
通期計画	前年実績 差異
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
12,400	656

		2022年3月期		
		3Q時見込	通期実績	差異
(単位：億円)				
事業利益	加工事業本部	145	147	2
	内) 水産・乳製品とエキス・一次加工事業	31	33	2
	食肉事業本部	360	356	△ 4
	海外事業本部	25	24	△ 1
	その他	△ 15	△ 16	△ 1
	消去・調整他	△ 35	△ 30	5
	計	480	481	1

2023年3月期	
通期計画	前年実績 差異
100	△47 (*△24)
22	△12 (*11)
360	4
30	6
0	16
△ 30	0
460	△ 21

*非継続事業（マリンフーズ）の事業利益を除いた前年通期実績との差異

[加工事業本部]

		2022年3月期		
		3Q時見込	通期実績	差異
(単位：億円)				
事業利益		145	147	2
増減要因 内訳	既存事業	△ 27	△ 28	△ 1
	(外部要因：主原料・副資材・燃料費等)	△ 28	△ 27	1
	(内部要因①：数量拡大)	△ 0	△ 1	△ 0
	(内部要因②：改善活動)	1	0	△ 1
	ベンダー、物流事業	7	6	△ 1
	水産・乳製品、エキス・一次加工品	4	7	3
	DX費用	△ 19	△ 18	1
	合計	△ 35	△ 33	2

2023年3月期	
通期計画	前年実績 差異
100	*△24
△ 15	-
△ 130	-
60	-
56	-
-	-
11	-
△ 20	-
△ 24	-

※非継続事業（マリンフーズ）の事業利益を除いた前年通期実績との差異

事業利益増減昨年差要因（通期）	
	下期に入り原料価格やエネルギーコストが急騰し27億円の減益となった。（主原料：からあげ原料、ハンバーグの原料の高騰 副資材：羊腸、フライ油の高騰 燃料等：電気、燃料の高騰）
	価格改定により上期改善の遅れをカバーし前年並みとなった。
	ベンダー：改善活動により主力商品の販売が伸長 物流：庫内作業の改善や付加価値業務が好調に推移し6億円の増益となった
	水産：自社製造の高利益商品へのシフト エキス・一次加工品：外食の回復や価格転嫁が進み、7億円の増益となった。

[食肉事業本部]

		2022年3月期		
		3Q時見込	通期実績	差異
(単位：億円)				
事業利益		360	356	△ 4
増減要因 内訳	輸入食肉事業	19	15	△ 4
	国産食肉事業	△ 5	△ 7	△ 2
	国内ファーム事業	△ 30	△ 27	3
	フード・物流事業	△ 13	△ 16	△ 3
	DX費用	△ 17	△ 15	2
	その他	△ 7	△ 7	0
	合計	△ 52	△ 57	△ 4

2023年3月期	
通期計画	前年実績 差異
360	4
国産食肉市況(牛豚)	1
国産食肉市況(鶏)	△ 15
輸入食肉市況	6
フード・物流事業	29
DX費用	△ 17
その他	0
合計	4

事業利益増減昨年差要因（通期）	
	鶏肉は、需要が好調に推移し、販売数量が拡大。需要の高まりに合わせ価格転嫁が進み15億円の増益となった。
	鶏肉、豚肉共に相場が前年を下回ったことが影響し7億円の減益となった。
	下期に入りトウモロコシ等の飼料が高騰。燃料高騰や疾病により、生産コストの改善も遅れ27億円の減益となった。
	緊急事態宣言等で高まった内食需要に対し、量販チャネルへの販売強化で数量拡大したが、節約志向で牛肉等の高単価商品の販売が減少し16億円の減益となった。

[海外事業本部]

		2022年3月期		
		3Q時見込	通期実績	差異
(単位：億円)				
事業利益		25	24	△ 1
増減要因 内訳	オーストラリア	36	37	1
	ウルグアイ	0	△ 1	△ 1
	米州	△ 16	△ 15	1
	アジア・欧州	6	4	△ 2
	その他	0	0	0
	合計	26	25	△ 1

2023年3月期	
通期計画	前年実績 差異
30	6
△ 5	-
5	-
7	-
1	-
△ 3	-
6	-

事業利益増減昨年差要因（通期）	
	販売価格が高値で推移したことに加え、ブランド食肉の販売も強化したことで37億円の増益となった。
	上期は中国向け禁輸措置の影響を受けたが、輸出解禁後は販売価格が好調に推移し前年並みの水準に回復した。
	好調な内食需要により数量伸長はしたが、加工原料となる鶏肉価格の上昇で利益が圧迫され15億円の減益となった。

※四捨五入表記のため、数値の和・差と合計が一致しない場合があります。